

WavePad で編集や wav から mp3 にモード変換する

2019-11-04 更新 三宅 節雄

Mid 形式のファイルは、Internet Explorer では BGM を鳴らせますが、Edge では BGM を鳴らす事ができません。

Edge や Chrome では Audio 命令で音を鳴らす事が出来ませんが、使用できるファイル形式は mp3 や ogg です。従って何らかのアプリケーションで mid や wav から mp3 に音楽モードを変換する必要があります。フリーソフト WavePad で変換できます。

1. WavePad のインストール

WavePad は[ここから](#)ダウンロードします。
下記画面になりますから、無料ダウンロードをクリックします。



[ホーム](#) [ダウンロード](#) [スクリーンショット](#) [購入](#) [サポ](#)

WavePad音声編集ソフト

プロ級の音楽編集が初心者でもらくらくできる大人気ソフト



WavePad音声編集ソフトは、プロのサウンドエンジニアにも使われている高性能の音声・音楽編集ソフトです。音声の分割や録音などの基本的な作業はもちろん、リバーブやエコー、イコライザなどのエフェクトの追加やノイズ除去など音楽編集に必要な作業を何でも簡単に行うことができます。WAVやMP3編集はもちろん、VOX、GSM、WMA、real audio、AU、AIF、FLAC、OGGなど多様なフォーマットの音声ファイルに対応しています。

 [Windows用WavePad音声編集ソフトを無料ダウンロード](#)

無料版をダウンロード：WavePad音声編集ソフトの無料版は営利目的で使用することはできません。無料版では有料機能はお使いいただけませんが、基本的な編集機能が無期限でお使いいただけます。ご家庭でこのソフトをお使いの場合は、[こちらから無料版をダウンロード](#)してください。プロのサウンドエンジニア向けの機能やエフェクトなどを搭載したマスター版へのアップグレードは、ダウンロード後にいつでも行うことができます。

ダウンロードが終了すると下記画面が出ますから、実行をクリックします。

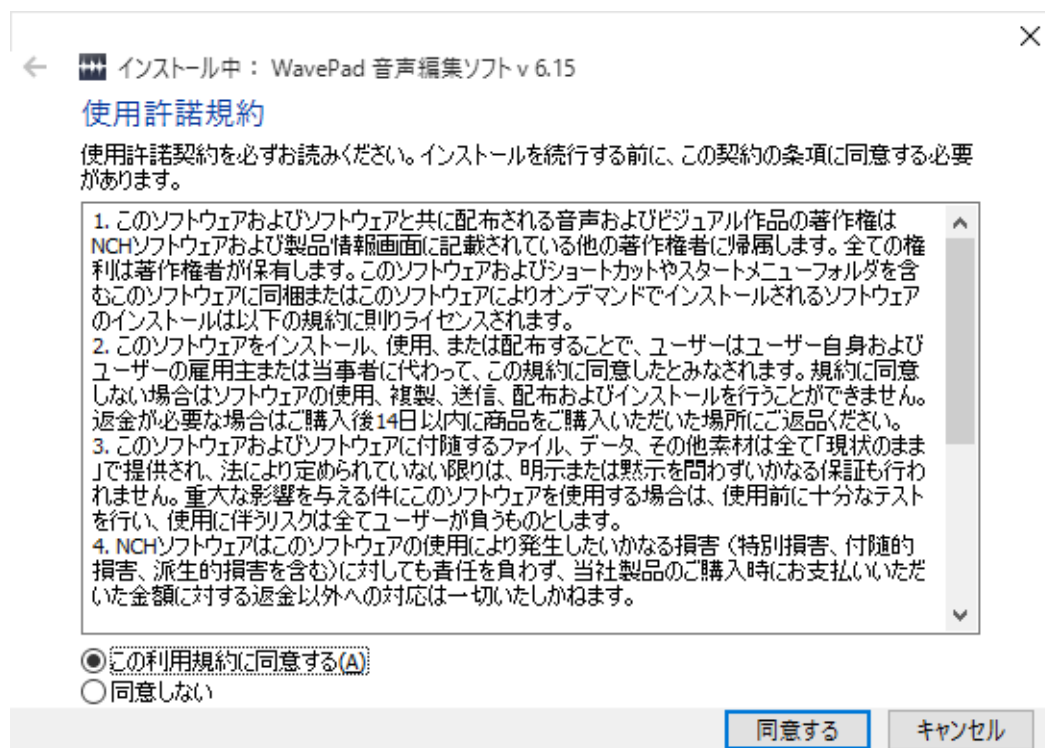
wpsetup.exe はダウンロードを終了しました。

実行

ダウンロードの表示



アプリの実行を許可するかどうかの画面が出ますから、許可します。
使用許諾規約の画面が出ますがこれも同意するをクリックします。



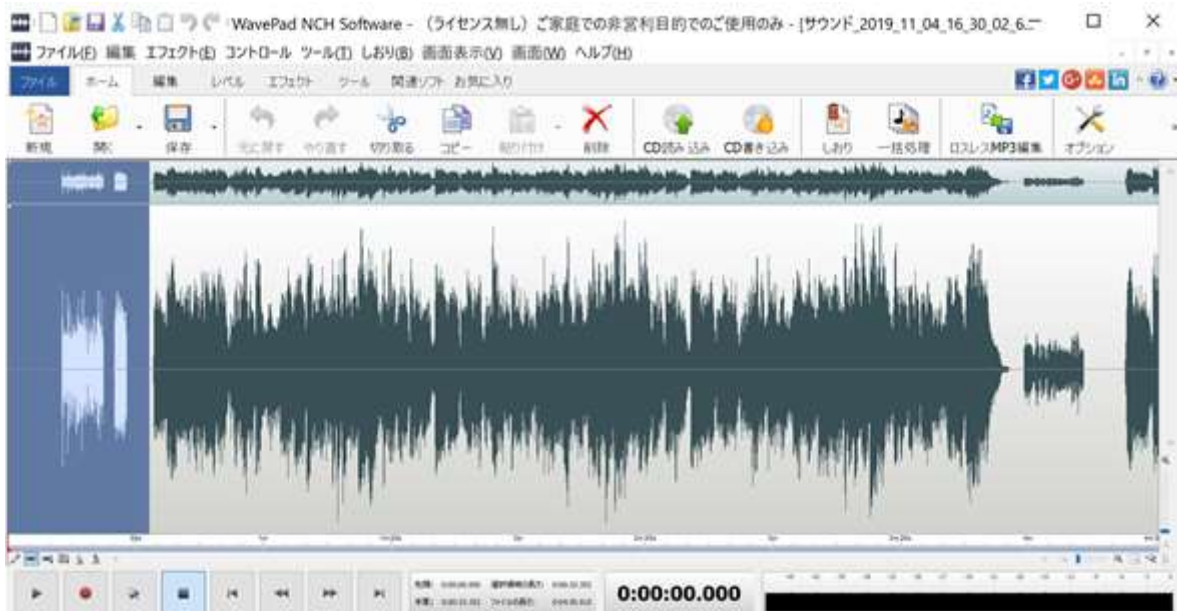
これで、WavePad のインストールが実施され、デスクトップにこのアイコンができます。

2. 音楽を編集

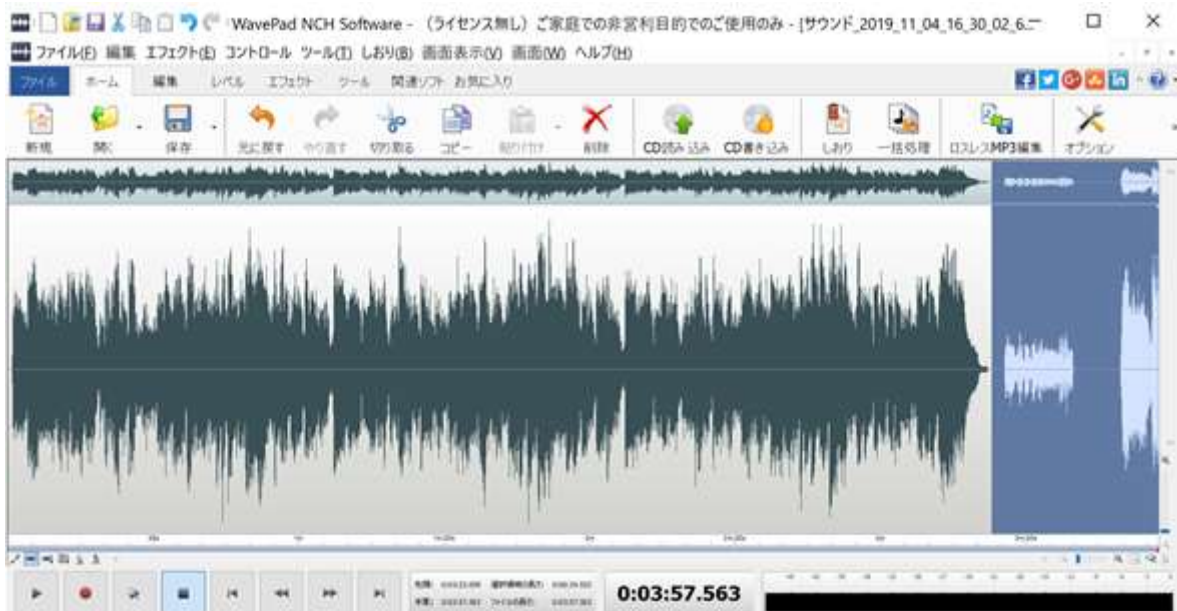
ドラッグ&ドロップで音楽を取り込みます。



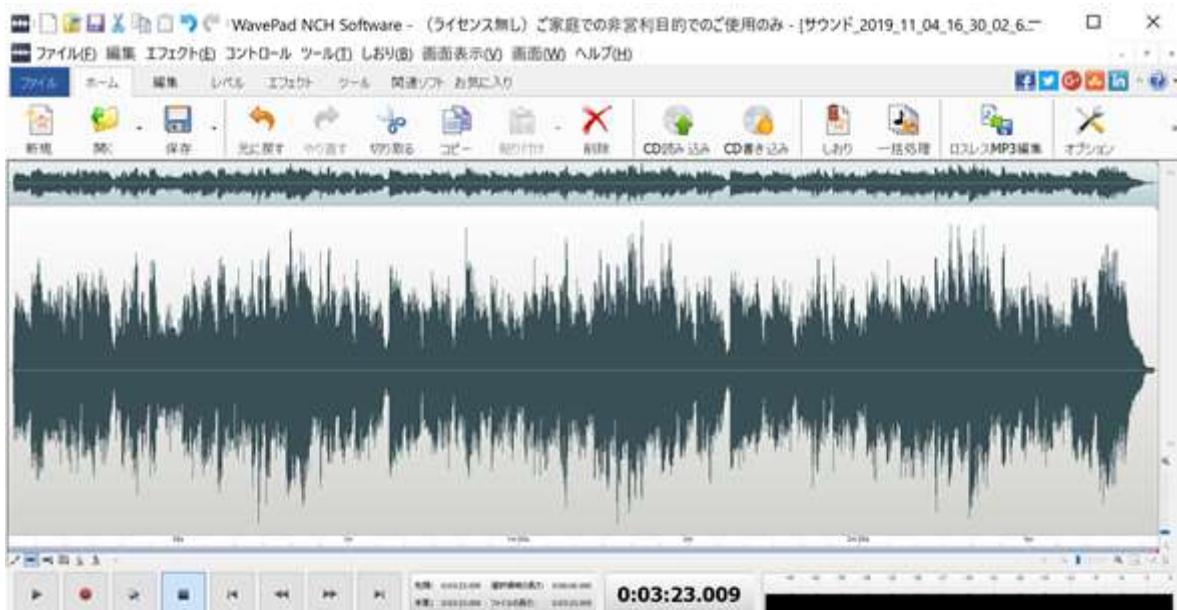
赤い線を残したい範囲と削除したい範囲の境に持っていく、赤い線をドラッグして消したい部分を反転させます。Delete キーを押すと選択範囲が消去できます。



次に、後ろの不要な範囲を同じように選択して削除します。



これで、編集完了です。



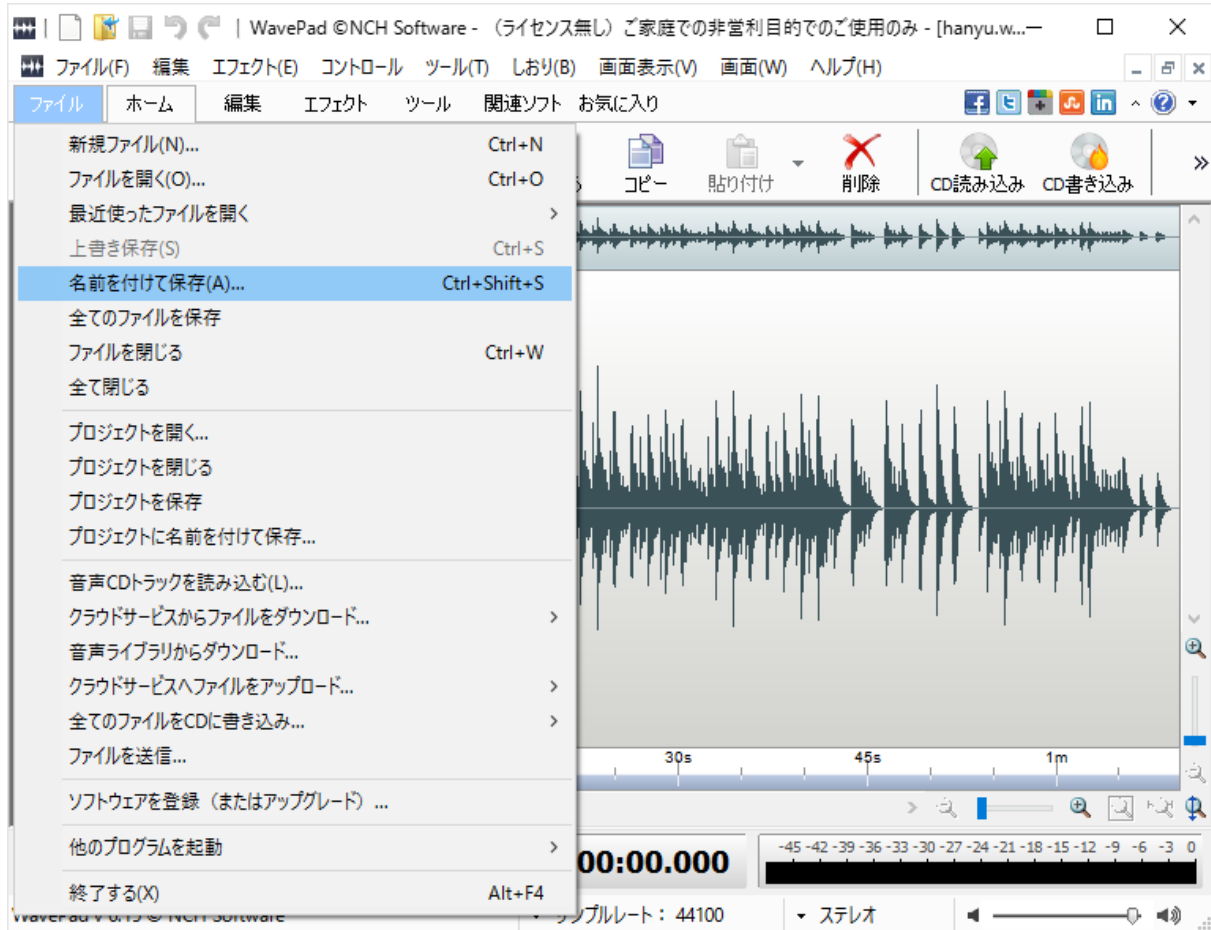
慣れれば、拡大・縮小を繰り返して、曲の 2 番だけ消すなどの編集ができます。

3. mp3 で保存

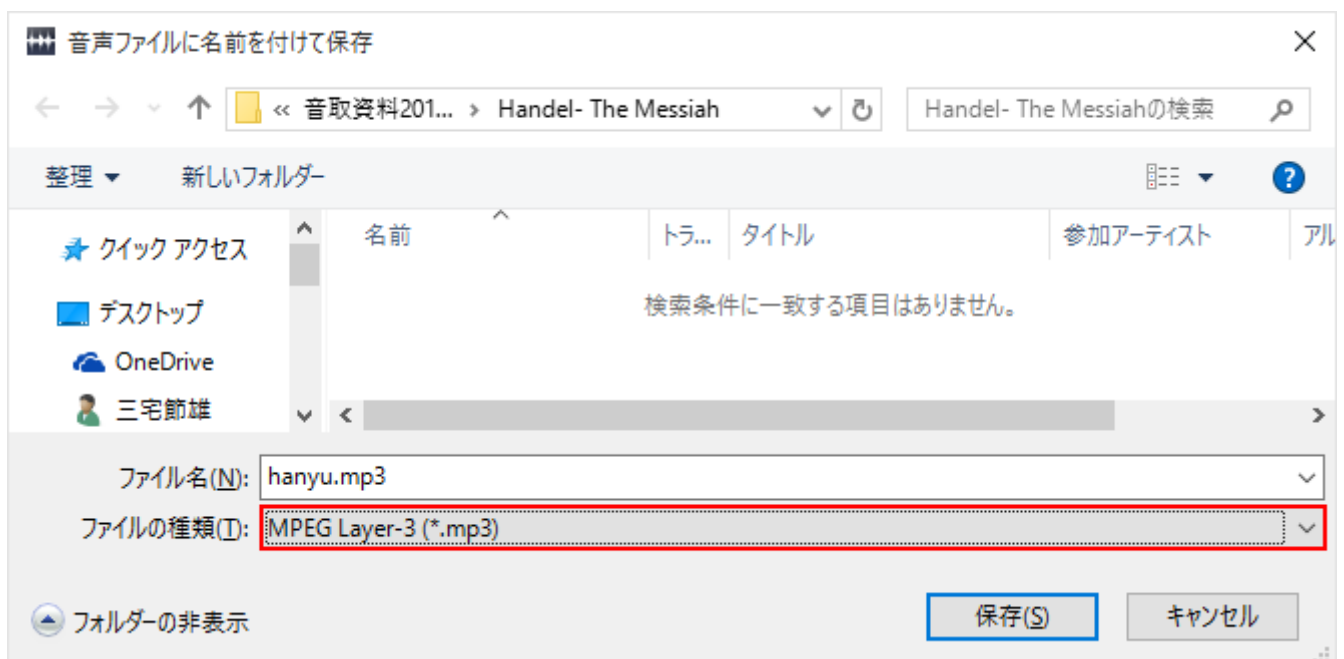
編集集中の曲はそのまま「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリック。

モード変換させたい音楽、mid や wav ファイルを上記の WavePad アイコンにドラッグ&ドロップで入力します。Mid 形式の場合は少し読み込みに時間が掛かります。

モード変更の場合は読み込みが終わったら、「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリック

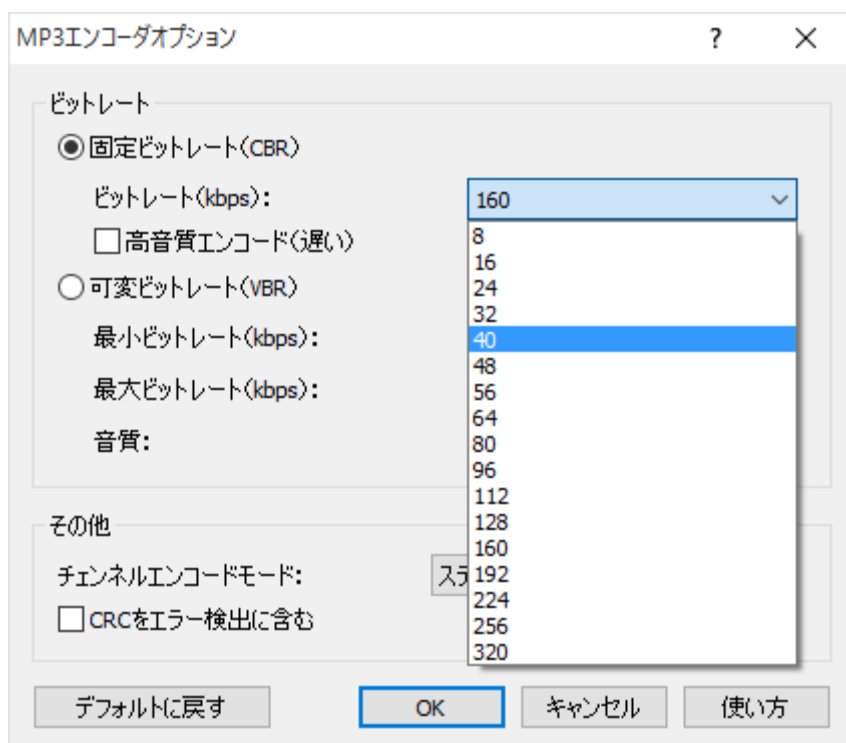


ファイルの種類で「MPEG Layer-3 (*.mp3)」を選択し保存をクリックします。



ここで出力の音質に関する設定を聞いてきますので、高音質エンコードの☑を外し、更に固

定ビットレート(kbps)を 40 程度まで下げて、OK をクリックします。この場合も新しい mp3 ファイルを保存するフォルダーを必ず確認してから OK をクリックして下さい。



これでやっと mid から mp3 への変換が完了です。

Fc2 のサーバーへ転送できるデータ 1 個のファイルサイズは 1MB 以下という制限があり、元々が mp3 形式のファイルでも、WavePad で音質を落として保存すれば 1MB 以下に変換できます。